

EA707D-27(ACポケット検電器)取扱説明書

Ver.1.0

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

◎ 機能

ケーブル、ソケット、ランプソケットおよびヒューズの電圧を検知するための感度調整付き非接触電圧テスター。光と音の信号で、電圧があるかどうかを示します。

◎ 仕様

- ・電圧検知範囲 … AC12V～1000V
- ・周波数 … 50～60Hz
- ・サイズ … 160×24×30mm
- ・防水 … IP67
- ・ソフトケース付属
- ・電源 … 単4電池×2本(テスト電池付属)
- ・使用温度 … 0℃～50℃
- ・保管温度 … -10℃～60℃
- ・LEDライト内蔵

◎ 安全のために

- ・本機は使用目的に従い、また仕様の範囲内で使用して下さい。
- ・子どもの手の届かない場所に保管して下さい。
- ・改造をしないで下さい。承認および安全の仕様が無効になります。
- ・装置に機械的ストレス、極端な温度変化または著しい振動を与えないで下さい。
- ・24 V / ACまたは60 V / DCより高い電圧で作業する場合は、十分注意して下さい。このような電圧で電気導体に触れると、命にかかわる感電の危険があります。
- ・もし本機が水分や他の導電性残留物に接触するといけないので、電圧下での作業を行わないで下さい。24 V / AC / 60 V / DC以上の電圧では、湿気が多くなると生命を脅かす電気ショックの危険があります。
- ・使用前に清潔で乾燥しているか本機を点検して下さい。
- ・屋外で使用するときは、気象条件が適切であるか、適切な保護対策が講じられているかを確認して下さい。
- ・過電圧カテゴリー CAT IV - 1000 V、試験装置とアース間の電圧が1000 Vを超えないで下さい。
- ・測定を行う前に、試験する領域(例えばライン)と本機と使用するアクセサリ(接続ケーブル等)は正常に動作しているかを確認して下さい。本機を既知の電圧(例えば、ACテストの場合は100Vソケット)に接続してテストをして下さい。
- ・1つまたは複数の機能が無くなったり、電池の容量が少ない場合、本機を使用しないで下さい。
- ・本装置および所定の安全装置(電気技師の安全手袋など)の正しい使用に関する地域および国内の当局の安全予防措置を守って下さい。
- ・有害な電気設備の近くでは、有資格の電気技術者の指導の下で作業し、単独で作業しないで下さい。
- ・測定装置は、2極ゼロ電位試験の代替物として使用しないで下さい。

◎ 使用上の安全のために

特に電気システムで作業するための技術安全規制を遵守して下さい。

1. 電源から安全に絶縁する
2. 不意にスイッチが入るのを防ぐ
3. 2極の電位差が0であることを確認する
4. 接地および短絡
5. 構成部品の保護



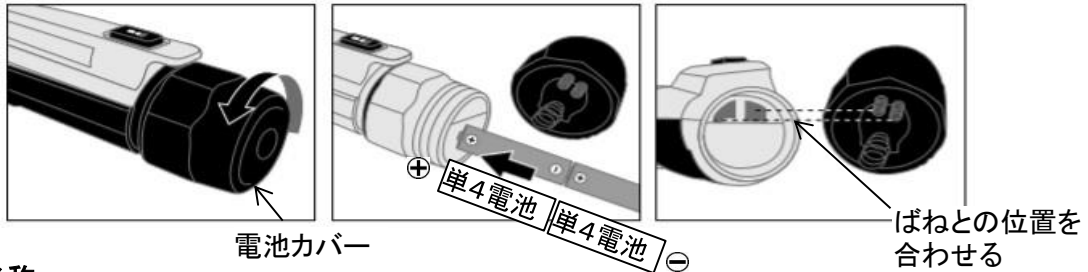
◎安全に関する注意事項

電磁放射の取り扱い

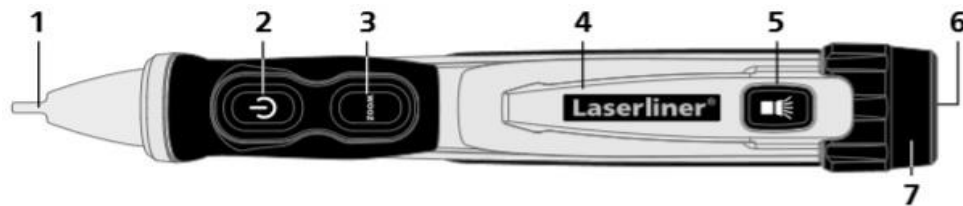
- ・テスターは、EMC指令2014/30 / EUに従って電磁適合性規制および限界値に適合しています。
- ・病院、航空機、ガソリンスタンドまたはペースメーカーを使用している人の近くなど、ローカルでの操作制限が適用されることがあります。電子機器は、危険や干渉を引き起こしたり、危険や干渉を受ける可能性があります。

1 電池の入れ方

電池カバーを開き、記号に従って単4電池X2本を挿入して下さい。極性に注意して下さい。




・各部名称



1. ライト付き検知先端
2. ON/OFFボタン
3.ズーム機能ON/OFF

4. ポケットクリップ
5.ランプのON/OFF

- 6.ランプ
7.電池ボックス

 テスターを使用する前に、指定された電圧範囲内で動作する既知の回路で常にテスターをテストして下さい。

2 スイッチのON/OFF
電源を入れると検知し先端が緑に光ります。




3 電圧の有無




検知先端を検査する領域 (例えば、ケーブル、ソケット等) に近づける。

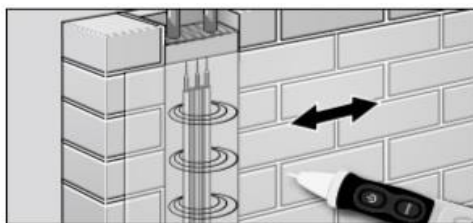


電圧があれば検知先端が赤く光り、音が速く鳴ります。

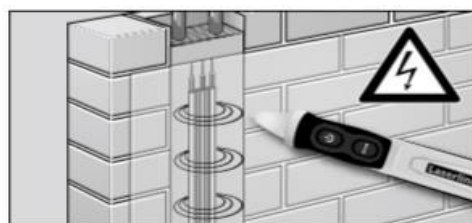
 安全のため、3相の導体をすべてチェックして電圧の有無を確認して下さい。

 音が弱い場合やランプが暗くなると、電池を交換して下さい。

4 感度調整



ズームボタンを押して、テスターの感度(12~1000 VAC)を上げることができます。これにより試験する電圧領域にテスターを移動させ、直近で電圧を検知することができます。



ズームボタンを押すと検知先端はオレンジ色に光り、電圧を検知すると赤く光り、1秒ごとに音が鳴ります。



光の信号が表示しない場合でも、電圧は依然として存在する可能性があることにご注意下さい。接続ソケットの設計の違いや断熱材の性質(厚さと種類)が機能に影響する可能性があります。パネルや金属カバーの背後で電圧を検出することはできません。

5 電池ランプ

ボタン5を押すと電池ランプが点灯し、もう一度ボタンを押すと消えます。

6 音の信号

・音の信号を切る

電源が切れた状態の時：検知先端が緑色に点灯するまでON/OFFボタン(2)を押す。

電源が入った状態の時：検知先端の緑色が点滅するまでON/OFFボタン(2)を押し続けます。

・音の信号を入れる

電源が入った状態の時に、検知先端が緑色に点滅し、信号が鳴るまでON/OFFボタン(2)を押し続けます。

保守と管理

湿った布ですべてのコンポーネントをきれいに洗い、洗剤および溶剤を使用しないで下さい。長期間保管する前に電池を取り外して下さい。テスターを清潔で乾燥した場所に保管して下さい。



改造はしないで下さい。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ
本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

18.Dec